

2019年4月10日

【お詫びと訂正】

神奈川県政策研究担当局長 兼
政策研究センター所長 竹本 治

神奈川県政策研究センター刊行、『かながわ政策研究ジャーナル第13号』(2019年3月発行)に掲載しました当センターの調査報告「根拠に基づく政策運営(Evidence-based Policy Making)」において、誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げますと共に、次のとおり訂正致します。

今後、このようなことのないように、調査内容をまとめていく際には、確認を徹底するなど、細心の注意を払って参ります。

これからも、当センターの調査に、御指導・御協力のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

正誤表

訂正箇所	76頁、10「みらいへつなぐあだちプロジェクト／東京都足立区」 取組内容の「データ整備」部分
誤	・教育委員会は、子どもの学力データに各種データを紐づけし、各児童生徒を追跡できるパネルデータを構築。また、区衛生部では、パネル化したデータに基づいて保護者に対して『子どもの健康・生活実態調査』を実施し、データの匿名化・分析を実施。
正	・教育委員会は、子どもの学力データに各種データを紐づけし、各児童生徒を追跡できるパネルデータを構築。 ・区衛生部では、小・中学生の保護者や児童・生徒本人を対象とした追跡調査である『子どもの健康・生活実態調査』を実施し、データの匿名化・分析を実施。

以上